

## 尾瀬かたしなゼロカーボンパークの取り組み

尾瀬かたしなは、2022年4月に環境省から全国で7番目、村としては日本初となるゼロカーボンパークに登録されました。この登録により、尾瀬国立公園の脱炭素化を図ること、合わせて尾瀬国立公園の周辺施設、片品村全体への脱炭素化を図ることをめざします。決して容易な道のりではありませんが、2050年に向けて、排出する二酸化炭素ゼロの地域づくりを実現します。

先人から受け継いだ私たちの宝物を次世代へ

みんなの尾瀬を、みんなで守り、みんなで楽しむ! ために

### 尾瀬ならではの サステナブルな 観光と 脱炭素への挑戦

『夏の思い出』で一躍有名になった尾瀬は、度重なる開発の波にさらされながらも、懸命な保護活動によって貴重な自然を今につないできました。それが、日本の自然保護運動の原点、尾瀬の魅力の一つです。

#### 取り組み

- 入山拠点である鳩待山荘のリニューアル
- 山小屋における高効率給湯器やLED照明など、脱炭素に向けた再生可能エネルギーの導入と省エネルギーの推進
- CO2固定に寄与する湿原の回復をめざす「尾瀬の水芭蕉プロジェクト」



- 尾瀬の木道に使われる木材を生産している尾瀬戸倉山林(FSC認証)での森林整備
- 尾瀬国立公園のフィールドがどのように守られているのかを体験するツアー
- E-bikeを活用したサステナブルツーリズム
- アウトドアメーカーとのコラボによるマイボトル活用の推進など

地域の暮らしや環境保全にも好影響となるような尾瀬ならではの仕組みづくりに挑戦していきます!

## 尾瀬かたしなゼロカーボンパーク6つのチャレンジ!

アクションプラン(重点取組事項)の策定

片品村内エネルギーの脱炭素化、エネルギーの地産地消

目標達成  
2050年

食品の地産地消、物資の資源循環、観光の脱炭素化・サステナブルツーリズムの推進

目標達成  
2030年

交通システムの脱炭素化

目標達成  
2030年

フィールドの脱炭素化・サステナブル化

目標達成  
2030年

脱炭素に向けた教育実践とコミュニケーションの推進

目標達成  
2025年

戦略的プロモーションによる尾瀬来訪者のさらなる獲得推進

目標達成  
2025年



### ゼロカーボンパークとは

地域の皆さまや観光で訪れた皆さまと一緒に、

脱炭素化 脱プラ 食材の地産地消 エコツーリズム

など持続可能(サステナブル)な国立公園をめざしていくエリアのことです。

詳しくはこちら→



## 尾瀬かたしなゼロカーボンパーク分科会に参加してみませんか?

尾瀬かたしなゼロカーボンパーク実行委員会では、ゼロカーボンパークの実現のために「アクションプラン」を作成し、各分科会でプランを実行しています。各分科会には村民の皆さまにもご参加いただき、一緒にアクションプランを実現していきたいと考えておりますので、ぜひご参加のほど、よろしくご願ひ致します。



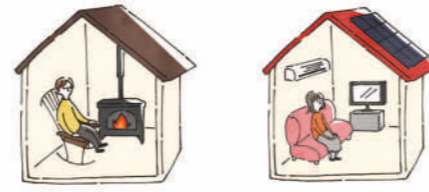
尾瀬国立公園キャットツアー

### 主な取り組み

尾瀬来訪者や地域にお住いの皆さまの自家用車の脱炭素化(電気自動車、車の乗り合い、歩く文化を広げる)



自宅、民宿ホテル旅館、スキー場等の脱炭素化(太陽光発電や薪ストーブの普及)



フードロスの削減、ペットボトルの回収とリサイクルなど



尾瀬の自然保護活動などのボランティアへの参加、尾瀬体験アクティビティへの参加など



すべての取り組みについては、中面のアクションプラン一覧をご覧ください。各取り組みに興味のある方、分科会に参加希望の方は、お気軽に下記までお問い合わせください。

また、オンラインでもお申し込みいただけます。詳しくはこちら→



### 尾瀬かたしなゼロカーボンパーク実行委員会 共同事務局

●片品村 ●片品村観光協会 ●戸倉区 ●東京電力ホールディングス株式会社

お問合わせ 尾瀬かたしなゼロカーボンパーク実行委員会 共同事務局 (片品村役場 むらづくり観光課)

〒378-0498 群馬県利根郡片品村大字鎌田3967番地3

TEL 0278-58-2112 FAX 0278-58-2110

✉ kanko@vill.katashina.gunma.jp



Instagramで最新情報を発信中!

フォローをお願い致します



みんなの尾瀬をみんなでもる  
このパンフレットは、尾瀬の木道をリサイクルしています。



# OZE KATASHINA ZERO CARBON PARK

## 尾瀬かたしな ゼロカーボンパーク

片品村は、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロをめざします。

未来へつないで行こう!  
美しい尾瀬の自然を  
みんなの尾瀬をみんなで守り



## 先人から受け継いだ 私たちの宝物を 次の世代へ

尾瀬は度重なる開発の波にさらされながらも、懸命な保護活動によって貴重な自然を今につないできました。それが、日本の自然保護活動の原点である、尾瀬の魅力の一つです。私たちが受け継いだ自然を、より良い環境で次の世代へ引き渡すために、村民一人ひとりができることがあります。

### かたしなの3つの現状と課題

環境



地球温暖化の影響や社会の変化により美しい尾瀬かたしなの自然環境が失われていく

暮らし



少子高齢化、人口減少等により、地域経済が衰退し、安心・安全な暮らしが失われていく

観光



美しい自然を活かした観光産業が低迷し尾瀬かたしなが観光地として持続できなくなる

### 未来を考えた取り組みをスタート

2022年2月に片品村は「片品村5つのゼロ宣言2050」を宣言しました

自然災害による死者

0  
ゼロ

温室効果ガス排出量

0  
ゼロ

災害時の停電

0  
ゼロ

プラスチックごみ

0  
ゼロ

食品ロス

0  
ゼロ